

表現技法を見分けよう② | 解答

5技法を見分ける

問1 表現技法を答えなさい。

「星は夜空に散らばる銀貨だ。」に使われている表現技法を答えなさい。

解答 隠喩

補足：星を銀貨に直接たとえています。

問2 表現技法を答えなさい。

「雲が山の上でひと休みしている。」に使われている表現技法を答えなさい。

解答 擬人法

補足：雲を人のように表しています。

問3 表現技法を答えなさい。

「白い鳥のように紙飛行機が空を進んだ。」に使われている表現技法を答えなさい。

解答 直喩

補足：「白い鳥のように」とたとえています。

問4 表現技法を答えなさい。

「待っている、春の知らせを。」に使われている表現技法を答えなさい。

解答 倒置法

補足：普通の語順では「春の知らせを待っている」となります。

表現部分を見つける

問5 反復されている語を抜き出さない。

「静かに、静かに、雪が積もっていく。」で、反復法として繰り返されている語を抜き出さない。

解答 静かに

補足：同じ「静かに」が二度繰り返されています。

問6 人の動作を表す部分を抜き出さない。

「月が屋根の上から町を見守っている。」で、擬人法になっている人の動作を表す部分を抜き出さない。

解答 見守っている

補足：月に人のような動作をさせています。

表現効果の基本

問7 最も適切なものを選びなさい。

「行こう、行こう、あの丘へ。」で「行こう」を繰り返す効果として最も適切なものはどれですか。

ア 行きたい気持ちを強く伝える イ 丘の形を説明する ウ 時間の流れを遅くする

解答 ア 行きたい気持ちを強く伝える

補足：反復によって気持ちが強調されています。

問8 最も適切なものを選びなさい。

「雪が綿のようにふわりと落ちる。」という直喩の効果として最も適切なものはどれですか。

ア 雪の軽くやわらかな様子を想像しやすくする イ 雪の降る時刻を知らせる ウ 雪の量を正確に示す

解答 ア 雪の軽くやわらかな様子を想像しやすくする

補足：雪を綿にたとえることで、軽さややわらかさが具体的に伝わります。